

北加賀屋駅

60分
コース

Osaka Metro まちさんぽ

四つ橋線 北加賀屋駅

木津川河口の近代工業拠点

加賀屋新田から造船のまちへ、そしてアートのみちへ

北加賀屋は木津川の河口に位置して、江戸時代には新田が開拓された豊かな農村地帯。やがて近代日本を牽引した造船業が立地し、いまでも重要な工業拠点になっています。造船所跡地は現代アートの基地へ、まちの变身も始まっています。



木津川

ゴルフセンター



白馬荘
乗鞍荘
穂高荘

スーパー銭湯

加賀屋小

ゴール駅

北加賀屋駅
四つ橋線

④出口

スタート駅

●ウォールアート

日酒飯

歩道が未整備なので
車に注意してください

ヤマト
宅急便

コンビニ

安田倉庫

交番

新なにわ筋

病院



スタート駅

1

加賀屋天満宮

2

クリエティブセンター大阪
名村造船所跡地

3

(第2団地)
ナニワ企業団地

4

藤永田造船所跡地

5

加賀屋新田
井路川水路顕彰碑

6

北加賀屋
アートのまち

ゴール駅

北加賀屋駅
四つ橋線

約 60分

名村造船所跡地は国の近代化産業遺産に認定されているとともに、現代アート活動の拠点になっています。北加賀屋一帯のまちなかにはいくつものウォールアートが目飛び込んできます。

新型コロナウイルス
感染拡大防止のために

●体調が優れない場合のご参加はお控えください。 ●マスク着用の上、他の方と2m程度距離を空けてご参加ください。
●混んでいる時間帯を避け、会話を控えめにしてお参加ください。

北加賀屋駅
60分
コース

Osaka Metro まちさんぽ

四つ橋線 北加賀屋駅

木津川河口の近代工業拠点

加賀屋新田から造船のまちへ、 そしてアートのまちへ

北加賀屋は木津川の河口に位置して、江戸時代には新田が開拓された豊かな農村地帯。やがて近代日本を牽引した造船業が立地し、いまも重要な工業拠点になっています。造船所跡地は現代アートの基地へ、まちの变身も始まっています。

スタート駅

約 60 分

ゴール駅

四つ橋線北加賀屋駅④号出口

四つ橋線北加賀屋駅

1 加賀屋天満宮

宝永元年(1704)に大和川の流れが大阪湾に向かって付け替えられ、それ以後、河口付近に堆積した土砂を利用して新田の開発が進みました。この天満宮は天王寺村天下茶屋の柴谷利兵衛が新田開発にあたって鎮守のために勧請したものです。当初は木津川寄りの柴谷町にあり、造船所建設のために一時廃絶していましたが、戦後になって現在地に再建されました。



2 名村造船所跡地 ・クリエイティブセンター大阪

第一次世界大戦を機に世界的に造船需要が高まり、木津川沿いに多数の造船所が建設されました。名村造船所は明治末期に創業し、昭和初期にこの地に大規模工場を構え、現在は佐賀県伊万里市に移転しています。大阪工場跡地は国指定の近代化産業遺産となり、修理用ドックや原図室などが保存され、また「クリエイティブセンター大阪」(CCO)としてライブなどを行うアート複合スペースになっています。毎月1回、見学ツアーが開催されています(問い合わせ:06-4702-7085)。正門前の道路に面した白馬荘・乗鞍荘・徳高荘は、かつて名村造船所に働いていた人たちが寝泊まりしていたアパートです。



3 ナニワ企業団地(第2団地)

津守にある第1団地とともに240社に及ぶ製造、加工、建設業等の中小企業が集まって共同受注や「団地内横受け」を実現している工業団地です。中小企業自らが土地を取得して作りあげた他に例のない団地で、工場が響かせる機械音や行き交うトラックに大阪がいまに受け継ぐ近代工業の息吹を感じます。



4 藤永田造船所跡地

元禄の頃に「兵庫屋」として堂島で紀州藩船の建造を請け負った歴史を持つ日本最古の造船所・藤永田造船所は、大正6年(1917)にこの地に大規模な近代工場を建設しました。海軍指定工場となって「駆逐艦の藤永田」と呼ばれ、戦後はLPG船や民間船、鉄道車両の建造も手がけてきましたが、造船不況の影響で昭和42年(1967)に三井造船と合併しました。



5 加賀屋新田 ・井路川水路顕彰碑

加賀屋甚兵衛は大坂淡路町の両替商「加賀屋」に奉公人として仕え、やがて暖簾分けを許された商人です。河内の旧大和川沿いの新田開発が次々に成功しているのを知って、新大和川河口砂州の開発に着手し、23年の歳月をかけて北島新田を開発しました。さらに北方の住吉川周辺の砂州に新田開発を企図し、10年をかけて6町歩(6ha)あまりの開発に成功しました。宝暦4年(1754)の検地で加賀屋新田と名付けられ、その後も当主たちが開発を受け継ぎ、幕末の天保15年(1843)には105町歩(105ha)の西大坂最大の新田になりました。大和川から木津川にかけての広大な土地は加賀屋一族が造成した土地です。甚兵衛が晩年を過ごした新田会所屋敷が南加賀屋にあります。新田を縦横に流れていた農業・生活水路を井路川と呼びますが、大和川や十三間堀川を水源として、戦後しばらくまでこの地に見られました。



6 アートのまち・北加賀屋

名村造船所大阪工場跡地を「アートの発信地」として活用する動きが生まれ、北加賀屋一帯を芸術や文化の集まるまちとして、点在する空き家や作品制作の場やギャラリーとして再生し、アート、演劇、ダンス、音楽、建築など、多種多様なアーティストやクリエイターが活動しています。まちなかに点在するウォールアートを楽しんでください。



文中の「おおさか」表記には、一般呼称や明治以降については「大阪」、江戸時代以前については「大坂」を使っています。なお、掲載している情報は2021年5月時点のものです。内容は変更されている場合があります。

発行：Osaka Metro

協力：一般社団法人大阪あそ歩委員会 (お問い合わせ先)大阪あそ歩 info@osaka-asobo.jp

後援：歴史街道推進協議会

このコースや他のコースの〈ガイド付きまち歩き〉については、下記の「大阪あそ歩」のホームページをご覧ください。

<http://www.osaka-asobo.jp> または で検索

ご注意

※まち歩きには歩きやすい服装で、足下や車などの往来に十分注意し、事故のないように各自で責任をもって行動してください。

※プライバシーにかかわる場所での写真撮影や大声での談笑はご遠慮ください。

ご案内

※駅スタンプは駅長室内に設置しています。参加記念にぜひ押印してください。

駅スタンプ押印欄

